

バスでGO!!

公共交通のすすめ

皆さんは日頃、公共交通機関を使っていますか。公共交通機関は、通勤や通学などで利用する人も多く、生活に欠かすことができないものです。しかしながら、利用者が少なれば公共交通を存続することはできません。そこで市民の皆さんにもっと公共交通機関を使ってもらおうと、今回は、ふくつミニバス（以下、ミニバス）を使った市内散策お薦めコースを担当者の乗車体験を交えて紹介します。

問い合わせ 市都市計画課 ☎ 0940・62・5036

※7月初旬に取材。文章は簡易書きで統一しています



JR福岡駅から出発

午前11時10分 気温は30℃を超え、何もなくても汗をかくほど暑い。JR福岡駅でミニバスを待っていると、まちを行き交う人は帽子を被り、日焼け対策を施している。

ミニバス勝浦線

午前11時18分 約20人がバスを待ち、西鉄バスとミニバスに分かれて乗り込んだ。

1人が下車した後、暑さのせいか誰も乗ってこない。運転手との二人旅。

午前11時25分

しびれを切らして運転手に話しかけてみたところ、運転手のかたは勝浦線専門で経歴10年のベテランドライバーだった。津屋崎線のバスの方が車両が大きく、勝浦線は一回り小さいらしい。観光目的で利用する人は宮地岳宮前で降りることが多いので、津屋崎線を先行させ、勝浦線は後から駅に入るように配慮しているようだ。

午前11時30分 宮司ヶ丘、星ヶ

あんずの里

午前11時58分 あんずの里市は、客でにぎわい、ここで弁当を購入。

午後0時15分 ゆっくりと階



JR福岡駅からミニバスに乗車



ベテランドライバーの話を聞く



津屋崎の田園風景が美しい



357段の階段に挑む



あんずの里市で弁当を購入



津屋崎干潟に咲くハマボウに目を奪われる



階段頂上の景色に癒やされる



再び津屋崎干潟を通過



津屋崎漁港に到着

ミニバス勝浦線

午後1時5分 帰りのバスに乗るため、階段を下りる。

午後1時23分 あんずの里から勝浦線に乗車。1人乗っていて、親し気に運転手と話しているの、常連客なのだろう。やはり車内は涼しい。わずか15分ほどだったが、ゆつくり体を休めることができ、魚センター前で下車。

西鉄バス



市の中心拠点や地域拠点を經由し、周辺市および広域的な都市間の移動を担います。また、市の中心拠点と地域拠点を結び、通勤・通学や買い物、観光などの多様なニーズに対応する役割を担います。

JR九州バス



市の中心拠点と大型商業施設を結び、通勤・通学や買い物などの多様なニーズに対応する役割を担います。

JR九州



市の中心拠点や地域拠点を經由し、周辺市および広域的な都市間の移動を担います。持続性が高く、需要増への柔軟な対応や都市間連携を可能としています。

市内を走る公共交通

タクシー



鉄道や路線バスでカバーできない公共交通の空白地域における移動や高齢者などの生活行動を支えます。

9月20日はバスに乗ろう！

普段自家用車で走っている場所にバスで行ってみませんか。いつもとは違った景色が味わえるかもしれません。

市内には、西鉄バス、JR九州バスの民間路線のほか、ふくつミニバス、ふくつ乗合タクシーが運行しています。近年バス路線の減便・廃止が実施されています。公共交通は皆さんの利用によって支えられています。普段の外出の一部で構いませんので、公共交通の利用をご検討ください。



松ヶ枝餅つくりを撮影



津屋崎バス停から津屋崎線に乗車



お魚センターうみがめで水槽を眺める



松ヶ枝餅完成♪



津屋崎千軒なごみの山笠展



津屋崎千軒を歩く



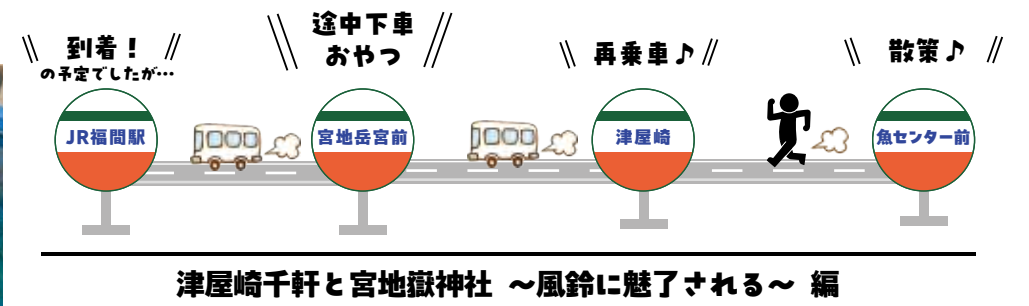
宮地嶽神社風凧まつりで風鈴に夢中



きりんやで店主と再会



藍の家の津屋崎祇園山笠今昔展



午後1時40分 お魚センターうみがめに立ち寄ってみると、水槽にタコやサザエ、特にタイがたくさん泳いでいる。
午後1時45分 7月の津屋崎千軒は山笠一色。至る所にのぼりが立ち、お魚センターうみがめの駐車場には北流の山小屋が立っている。まだ山笠の飾り付けはされていない。細い通路を歩いてみると、小学生が「こんにちは」と声を掛けてくれた。暑さに負けず、子どもたちはとても元気だ。
午後1時55分 波折神社や豊村酒造、津屋崎千軒民俗館藍の家(以下、藍の家)と国登録有形文化財と国指定重要文化財が集まるエリアを巡っていく。ここは何度訪れても落ちた^{たす}いた付まいが心を穏やかにしてくれる。

午後2時00分 藍の家に立ち寄ると「津屋崎祇園山笠今昔展」が開催中で、写真や衣装など、山笠にちなんだ展示がされている。
写真を撮りながら藍の家保存会のスタッフと世間話をしている。ついでに居心地が良く、時間がたつのを忘れてしまう。バスの時間もあるので名残惜しいが藍の家を後にする。
津屋崎千軒古民家「きりんや」
午後2時20分 およそ築百年の津屋崎千軒古民家で「きりんや」という店が5月にオープン。1階はうどん屋、2階は洋服やアート雑貨が販売されている。1階の店主は、以前「せんげんや」を営んでいた人

で、再び福津に戻って来た。カレーを販売するつもりだったそうだが、地域のかたからの「うどんがいいよ」という声にこたえて、再度うどん屋を営んでいるそう。せんげんやのうどんがいかに愛されていたかがよく分かる。
津屋崎千軒なごみ
午後2時40分 津屋崎千軒なごみでも山笠写真展が行われ、復活50周年記念動画が放映されている。赤茶色のタペストリーもかっこいい。
ミニバス津屋崎線
午後2時58分 津屋崎バス停横の新浜山公園では、小学生が元気に水遊びやボール遊びをしている。バスが到着。勝浦線の運転手さんが言っていたとおり、勝浦線よりも少し大きい

宮地嶽神社(門前町)
午後3時14分 宮地岳宮前バス停で降車。平日の日中にもかかわらず、道を歩く人は多い。宮地嶽神社門前町は松ヶ枝餅を求める人が列を作り、偶然、人がすいたところで「松ヶ枝餅を撮影させてほしい」と

ミニバスおためし乗車キャンペーン

期間内はふくつミニバスが**無料で**利用できます！

期間 9月14日(月)～9月26日(土)

※詳しい情報は市公式ホームページをご覧ください

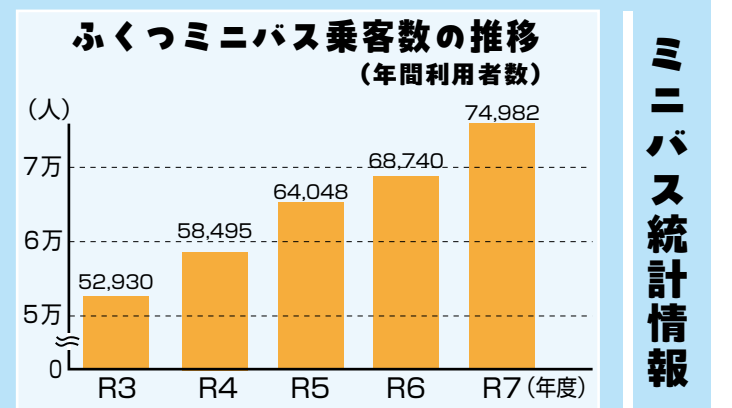
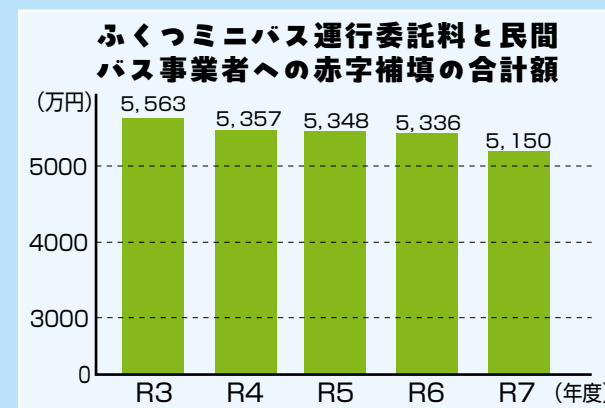
西鉄バス「こども50円バス」

小学生以下を対象としたバス運賃1回50円になるキャンペーン

期間 土曜・日曜日、祝日、夏休み、冬休み

※詳しい情報は西鉄バスのホームページをご覧ください

お得情報



ミニバス統計情報